令和6年度決算9議案を認定

歳 入 266億4,944万円歳 出 263億7,374万円 翌年度繰越財源5,724万円 議案第62号 令和6年度加西市一般会計 の決算認定について

実質収支は2億1,846万円の黒字

質 疑

防犯カメラ・防犯灯

問 防犯カメラの補助件数は。 また、防犯灯の設置数は。

防犯カメラは 12 自治会に 補助し、防犯灯は 163 灯設置しました。防犯灯は 自治会から要望を頂ければ、順次設置していきます。



じ 医師確保奨学金貸付制度の現状 は。

第 現在 14 名に貸付けしています。 令和 5 年度は 1 名、6 年度は 9 名(うち 1 名は辞退)、7 年度は 5 名 の申込みがありました。



sora かさい来館者

じ sora かさいは順調ではあるが、 修学旅行生が減っている。ど のような対策を講じているのか。



答 京都や滋賀に営業をかけていますが、さらに北陸 もターゲットにしていこうと考えています。

個人市民稅

個人市民税は令和 5 年度より 1 億 8,800 万円余り 減って約 19 億 6,000 万円となっている。定額減税 による減収額はいくらなのか。

🕿 約1億7,000万円が定額減税による減収分です。

人口が減っていく中で、個人市民税はどのように 推移すると見込んでいるのか。

答 人口減少や少子高齢化による労働人口減少の影響が懸念されますが、給与上昇や定年延長による労働人口の維持などを考慮すると、個人市民税収入は横ばい状態が続くのではないかと見込んでいます。

不登校支援

じ 不登校支援について、フリースクールの先生方の 研修やスキルアップの取組は。

答 フリースクール閉室日や夏季休業中の研修講座、 全県で行われている研修に参加しています。

新ごみ処理施設への対応

新ごみ処理施設ではプラスチックは分別回収となるが、どのように進めるのか。

答 先行して分別回収している加東市の状況を踏まえ、 小野市、加東市と協調して取り組んでいきます。

敬老月間ふるさと芸能大会

事業費に対して参加人数が少なく、 費用対効果は低いのではないか。



答 シニアクラブ連合会に加入されている単位シニアクラブ数が減り、参加人数が減少しています。高齢者が一堂に会する場は必要であり、集える場づくりに引き続き取り組んでいきます。

産後ケアお試し券

産後ケアお試し券配布後の利用率に変化はあったのか。

お試し券利用後に実際の利用につながった方は多くあります。令和7年度から県下の産後ケア施設を利用できる環境が整っており、新生児訪問の際などに利用の案内に努めていきます。

都市公園の維持管理

じ ハイツ第2公園は、鹿のふんが放置されている。適正な管理ができているのか。



答 鹿のふんを長年放置していた現状もあり、引き続き鹿の侵入対策について検討していきます。

地域通貨ねっぴ~ Pay

問 利用額 5 億 1,000 万円、キャンペーン実績額 3,670 万円をどのように評価しているのか。

キャンペーン頼みとなっている状況であり、日常的 に利用される工夫、利用できる店舗を増やすなど 効率的な運用を検討していきます。

討論

なし

議決結果

全会一致で原案認定